

<b>団体名</b>	呉市	<b>所属</b>	人事課	<b>他団体等との連携</b>	職員による自主的勉強会組織
<b>連絡先</b>	研修担当 (0823)25-3292				

<b>取組事例名</b>	夜間自己啓発講座「じぶん投資セミナー」	<b>取組期間</b>	平成20年12月～
--------------	---------------------	-------------	-----------

### 取組の概要 ～ 125回を数える「放課後勉強会」

本市では、中堅・若手職員を中心に、業務時間外に学ぶ力を養成する夜間自己啓発講座「じぶん投資セミナー」を開催している。平成26年1月21日には通算100回目を迎え、本年6月末までに125回実施した。職員の自己啓発意欲の向上を通じ、自己投資の促進により、市役所の組織力を向上させるため、行政パーソンとして必要なスキルだけではなく、グローバルな幅広い知識の修得や人間力を高める「リベラル・アーツ」を学ぶ放課後夜間ミニ勉強会を開催している。

内部職員によるセミナーが中心であるため、職員が講師、スピーカー、プレゼンターをする機会が徐々に増え、職員のプレゼン能力の向上にも役立っている。

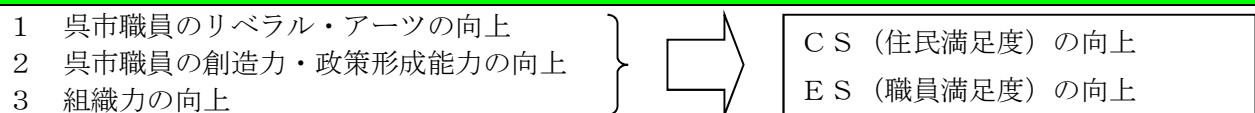
また、セミナー終了後に懇親会を開催しているため、職員が交流を深め横のつながりをつくる機会にもなっている。

### 取組の背景 ～ 呉市財政集中改革宣言

呉市は、平成20年3月に「財政集中改革プログラム」を策定し、384億円に上る財源不足を5年内で解消するための取組を始めた。一方、こうした中であっても、市民が描く地域の夢の実現に向け、地域住民の自主的で自立した活動をサポートするため、「ゆめづくり地域協働プログラム」を策定した。

そして、2つのプログラムを推進していくためには、職員の下支えが不可欠であるとの強い思いから、人材育成・組織力強化を図るための「職員活性化プログラム」を策定した。このプログラムをより実効性の高いものにするため、勤務時間外に職員が自主的に集まり、自由な意見交換を通じて「自分への投資」を積み重ねていくことができるプラットフォームとして、「じぶん投資セミナー」を開催することにした。

### 取組のねらい ～ CS・ESの向上、「人材」を「人財」へ



### 取組の具体的内容 ～ リベラル・アーツを身につけ、人間力向上

■漢方薬のように人生にじわりと効いてくる文化・一般教養などの多様な知識である「リベラル・アーツ」を習得できるセミナーを提供している。

- 1 ドラッカー勉強会
- 2 論語勉強会
- 3 英会話 (ネイティブのALT (外国語指導助手) との交流)
- 4 「女子会」実施
- 5 文化芸術研究 (美術館企画展探訪, 来呉著名クラシック・オペラ楽団の探究)
- 6 有識者からの薫陶 (居酒屋「てっぺん」大嶋啓介など)
- 7 偉人を学ぶシリーズ・・・坂本龍馬, 渋沢栄一, 松下幸之助, 山崎亮, 豊臣秀吉, 本田宗一郎など
- 8 グローバル経済セミナー・・・アベノミクス, 中国経済の動向
- 9 読書セミナー・・・ビブリオバトル開催
- 10 ユニークなセミナー・・・カラーコーディネート, カスタマージャーニーマップ, 「ヒット商品から学ぶマーケティング」ライフプランセミナー, 統計学
- 11 同業種交流会



## 取組を進めていく中での課題・問題点 ～ 参加者の固定化

- 1 セミナーの回数を重ねる中、参加職員が固定化、また、新規テーマの開発が難しくなってきた。
- 2 子育てなどで来たくても参加できない職員へのフォローや、参加しにくい職員にも対応したセミナーの在り方が課題となっている。
- 3 SNSを活用して異業種の参加者を増加させ、より活気あるセミナーにすることを模索している。

## 創意工夫した点 ～ 常にPDCAを心がけ改革・改善

- 1 より親しみやすいセミナーにするため、名称を「自分投資セミナー」から「じぶん投資セミナー」に変更した（24年4月）。
- 2 幅広い分野の職員間で気軽に交流し、情報交換の活発化のため、セミナー修了後に懇親会「社内飲み」を実施している。
- 3 若手と管理職がともに学び交流を図るため、「行政ゼミナール」とのコラボレーション企画を実施している。
- 4 業務に直接関係する内容だけでなく、職員の得意な分野を披露し、人としての幅を広げるため、職員の興味をひくセミナーを企画している。



### ※ 行政ゼミナール

呉市が置かれている現状を管理職として認識・分析し、人材育成など組織の活性化の中心的な役割を図っていくきっかけとするため、有志からなる自主的な勉強会組織として発足した。



## 取組の成果（効果） ～ 参加者数 H20：85名→H25：1,247名

### 1 職員の自学力の向上

- (1) じぶん投資セミナーの受講者も開始当初の20年度は参加者数が85名であったが、25年度は参加者数が1,247名まで増加した。
- (2) 平成19年度は自主研究グループが「0」であったが、平成26年度は8グループが活動している。

### 2 行政サービスの向上

行政サービスの向上に向けて所属などでミニ勉強会を開催するセッションが出てきた。

## 今後の展開 ～ まち・コミュニティをデザインする

- 1 SNSを効果的に活用し、市民、NPO、大学等研究機関、民間企業、団体にも幅広く参加していただくセミナーを実施する。
- 2 セミナー等からの事業展開を図る。

### ※ これまでの実績

情報通信企業の方を人材マネジメント研修講師として招いたのをきっかけに、障害者や生活保護受給者の就労支援に向けて、呉市と情報通信企業が協定を締結した。

「しまのわ」総合プロデューサーの山崎亮さんをブラッシュアップ研修講師として招き、様々な地域でのまちづくりの取組について意見交換を行ったところであり、現在、この中での議論を参考に、地域協働や観光面における施策の実施に向けて模索中である。

## 他団体へのアドバイス ～ 成功するものは成功するまで諦めないから成功する。

- 1 継続することが重要だと考える。失敗しても、また次を企画することが重要である。
- 2 他の自治体の職員の積極的な参加をお待ちしている。

### ※他自治体職員の申込方法

- ・ facebookページ「じぶん投資セミナー」をチェックし、参加希望の場合は、前日までに呉市人事課にメール(zinzi@city.kure.lg.jp)で申し込みしてください。
- ・ 「百聞は一見にしかず」です。ぜひセミナーにご参加ください。